

# 北海道における国土交通業界の 女性従業員による座談会

北海道開発局 開発監理部 開発調整課  
北海道運輸局 交通政策部 共生社会推進課



# 概要

**日時** : 令和8年2月19日(木) 13:30~16:00

**場所** : 北海道開発局会議室  
札幌市北区北8条西2丁目  
札幌第1合同庁舎10階2号会議室

**出席者** : 国土交通分野の事業者の女性従業員  
(建設・不動産、交通・観光の各事業)  
北海道開発局、北海道運輸局の女性職員

**形式** : 対面

## テーマ

- ① 女性従業員の勤務環境整備等の取組について
- ② 女性のニーズに着目した顧客サービス等の取組について
- ③ 北海道の地域づくりに対し、国土交通業界の女性視点から貢献できること

# 開催意義

## (1) 人材不足への対応

- ✓ 国土交通分野の慢性的な人手不足に対し、女性参画を促進して担い手確保に繋げ、産業の持続性を向上させる。

## (2) 多様な視点によるサービス・政策の質向上

- ✓ 公共交通や都市整備において女性視点を取り入れ、子育て世帯や高齢者など多様な利用者に配慮したサービス改善を推進する。

## (3) 働きやすい職場環境の整備と社会的公平性

- ✓ 育児・介護支援や柔軟な働き方を整え、女性だけでなく全労働者にとって働きやすい環境整備を推進する。

## (4) イノベーションと生産性向上

- ✓ ICT活用や働き方改革と組み合わせ、女性活躍による生産性向上へ寄与し、多様な人材の参加により新たな発想や技術導入を推進する。

## (5) 地域社会・交通観光分野への波及効果

- ✓ まちづくりや交通・観光において、地域コミュニティの形成やサービス改善に女性意見を反映し、より魅力的な地域づくりを行う。

## 男女共同参画基本計画(令和2年12月)

### ジェンダー主流化の重要性

公平な社会基盤を築く目的として、政策にジェンダー視点を組み込むことで偏りを排除。

### 女性の意思決定参加促進

政治や経済など多様な分野で女性の積極的な参画を促進。意思決定の多様性を高める。

### 女性リーダーシップ強化

地域社会や企業で女性リーダーの役割を拡大し、社会的地位向上を目指す。

### 持続可能で包摂的な社会

ジェンダー平等は持続可能な社会の実現に寄与し、全ての人に参加できる社会を目指す。

## 地方創生2.0基本構想(令和7年6月)

### 地域持続発展の新政策

令和7年6月に地方創生2.0基本構想が閣議決定。地域の持続的な発展を目指す。

### 若者・女性が選ぶ地域

若者や女性が安心して働き暮らせる環境づくりが重要な目標。

### 生活支援の多方面強化

雇用創出や子育て支援、教育環境整備、医療福祉充実で魅力を高める。

### 多様性尊重と活力維持

多様性を尊重し、人口減少高齢化の課題に対応し地域活力を向上させる。

## R6年度の取組

- 7月「ジェンダーと交通セミナー」を開催、大臣とITF（国際交通フォーラム）事務局長から来賓挨拶の後、ITFから国際的な議論や取組を紹介するとともに、日本の交通企業の経営幹部から各社の取組を共有し、今後の課題と展望について議論。
- 11月～R7.3月「若手・中堅女性職員による懇談会」を複数回実施、今後の検討の出発点となり得る課題意識や自由なアイデアを収集。
- 12月～R7.2月「地方運輸局長による座談会」を実施、各分野における各社の取組等を紹介。
- 3月「国際女性デーに関する国際会議」にて発表

## R7年度の取組

### 国土交通省ジェンダー主流化推進本部を設置（R7.5.8）

#### ●第1回推進本部（R7.5.8）

各担当局から、ジェンダー主流化の意義・重要性、最近の主な取組について説明、大臣から各局等に対し今後の取組方針を踏まえ、ジェンダー主流化の取組を推進することを指示。

<取組方針>

①職員研修、②男女別データの収集・分析、③広報や各種会議での議論の喚起、④業種横断的な好事例の横展開

#### ●第2回推進本部（R7.8.26）

各担当局より、ジェンダー主流化の意義を整理した視点、国土交通省内における取組の状況、来夏までの進め方について説明。大臣より、来夏までの進め方等を踏まえて、国土交通省全体等に対し、ジェンダー主流化の取組をより一層推進するよう指示。（※地方においても地域コミュニティ作り等、取組指示）

<取組方針>

①国土交通ジェンダーネットワークの立ち上げ、②R8.6までに行動方針を策定

## 女性活躍推進〈担い手の立場〉取組例

- ワーキングマザー向けキャリア支援サービス（業界横断的に参加企業の職員が社外のワーキングマザーとマッチングし、中長期的なキャリア相談等を行うことができるアプリ）の提供
- ドライバー職において、男性のイメージが強いイメージを変えるための制服のリニューアル。
- 女性専用の更衣室、トイレ、シャワー室等の整備

## 利用者の立場の具体例

- スウェーデンカールスクーガ市では、女性は徒歩や自転車での移動が多いとのデータを踏まえ、歩道・自転車道を優先的に除雪する方針に変更。外出機会の増加、転倒事故の減少、医療費の削減につながった。

